

1. 指定管理者名	公益財団法人　多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年　4月　1日　～　平成　33年　3月31日
3. 業務の範囲	(1)根本交流センターの施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)根本交流センターの使用許可に関すること。 (3)使用料の徴収に関すること。 (4)公民館事業及び児童センター事業の実施に関すること。

4. 採点表										
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適當であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	年次報告書P322,323(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H28度実績)÷(過去3年間実績平均値)) 小ホール:65.8%(平均値比109% =65.8%÷60.3%) 会議室1:36.7%(平均値比134% =36.7%÷27.3%) 会議室2:48.2%(平均値比133% =48.2%÷36.2%) 和室:29.3%(平均値比182% =29.3%÷16.1%) 実習室:24.2%(平均値比118% =24.2%÷20.5%)		5点
				平均値比(126%)=利用率(40.9%)÷32.5%(上記(1)適用)	公民館 5点 児童館 該当なし					
		②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適當であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	【公民館】 年次報告書P322,323(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H28度実績)÷(過去3年間実績平均値)) 小ホール:18,328人(平均値比114% =18,328人÷16,077人) 会議室1:8,081人(平均値比117% =8,084÷6,887人) 会議室2:5,950人(平均値比112% =5,950人÷5,295人) 和室:3,377人(平均値比143% =3,377人÷2,363人) 実習室:3,208人(平均値比127% =3,208人÷2,517人)		5点	
							【公民館】 126%利用人数(延べ60,365人)÷48,007人(上記(1)適用) 【児童館】平均値比 31,167人(平均値比105%÷31,167人÷29,670人(上記(1)適用)			【児童館】 31,167人(平均値比105%÷31,167人÷29,670人(過去3年間実績平均値)) 公民館 5点 児童館 5点 ※ 点数の比率は(児童館:公民館＝1:1)とする。 総合点5点
		2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	【公民館】 ※別紙:年次報告書P395～343(文化事業一覧) ①公民館まつり ・根本ふれあいフェスティバル 1,702人、 ・根本交流センターまつり スマイルステージ 645人 ②地域意識醸成事業 ・地域の特性を活かした事業【みんなで田植え、みんなでさつまいもの苗植え、みんなで歩こう会など】(根本校区青少年まちづくり市民会議との共催) ・将棋のひろば 24回 延べ420人(ねもと地域力共催) ほか 【児童館】 ・乳幼児対象事業(計163回開催、延べ4,921人参加) ・児童対象事業(計128回開催、延べ2,114人参加) ・多世代間交流事業(計61回開催、延べ4,778人参加) ・一般来館者対象事業(計90回開催、延べ6,375人参加) ・子どもボランティア事業(計33回開催、延べ569人参加) ・中高生事業(計17回開催、延べ146人参加) ・子育て相談事業とネットワークづくりの推進(計39回開催、延べ711人参加)	仕様書以上 13点	【公民館】 ・公民館まつりは、複合施設の特性を活かし、地域の協力のもと、大いに盛り上がるものとなった。 ・ステージの発表について、観客の出入りがなく、じっくり鑑賞していただけるものを作り上げることができた。 ・地域の特性を活かした事業を地域の協力のもと実施されていて、 <u>その支援が、良くてきている。</u> ・ <u>子どもたちの発案により「みんなで歩こう会」と命名されたウオーキング事業を通して、多世代交流ができた。</u> 【児童館】 ・公民館機能との併設という特徴から生まれる発想で、多彩な事業展開が図られている。 ・地域に見守られた児童館活動が定着し、児童の自主性が認められる取組みが多い。 公民館 13点 児童館 13点 ※ 点数の比率は(公民館:児童館＝1:1)とする。 総合点 13点		13点	
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	【公民館】 ※年次報告書P325～343(文化事業一覧) ・三ツ星ファミリー事業「夏休み前に みんなでラジオ体操」他 4回 延べ500人 ・ねもとスタイル「佐藤一斎と深層心理」他 9回 延べ127人 ・ありがとウレストラン 1回33人(地球村連携) ・ねもとボレインボー☆キッズ 「チームイエロー」根本ふれあいフェスティバル担当 5回 45人 「チームレッド」ねもとあったかクリスマス会 6回 25人 「チームグリーン」みんなで歩こう会担当 4回 38人 「チームブルー」スマイルステージ担当 6回 40人 ・まなびの扉 ギャラリーNEMOTO きらめきアートの扉ほか 【児童館】 ・地域の特性を活かした事業(計16回開催、延べ2,392人参加) 別紙:事業報告書 参照	期待以上 14点	【公民館】 ・夏休みに三世代で学べるラジオ体操の講座を開催し、一緒に楽しむことができた。 ・いろいろな世代の方に応えるため、 <u>大人の学びにも着目した事業展開ができた。</u> ・ <u>根本スタイルの子どもボランティア活動の場の提供と支援</u> ができた。 【児童館】 ・子どもが主体的に関われるような働きかけや、地域の団体との連携を図りながら、世代を超えた事業展開が充実し、安定した児童センター運営が行われている。 公民館 14点 児童館 13点 ※ 点数の比率は(公民館:児童館＝1:1)とする。 総合点 13.5点		14点	

2	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P419(維持管理業務) 施設内清掃(基準:毎日)を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
		②保守・点検			年次報告書P419(維持管理業務) ・消防設備保守点検(基準:年2回)・・・年2回実施 ・空調機器設備保守点検(基準:年4回)・・・年4回実施 ・エレベーター設備保守点検(基準:年12回)・・・年12回実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		③保安・警備			機械警備業務を委託して実施(毎日)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		④小規模修繕			年次報告書P419、420(有償修理の内訳) 有償修理 全8件 総額 453,560円	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			館内及び敷地内の巡視点検(毎日)	適正(普通) 2点	適正に実施されている	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・市に準拠した方法で管理している(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
		②環境への配慮			・省エネ対策として、空調の温度の最適化(冷房28℃、暖房20℃)を掲示し、利用者へ協力をお願いしている。また夏場は冷房と扇風機を併用し、省エネ対策を実施。 ・水資源対策として、庭木へ雨水の利用、手洗い場(トイレ)の水圧調整を行い節水に努めている。 ・温暖化対策として、乳幼児室と事務所前にゴーヤのカーテンを作り、ゴーヤの成長を楽しむとともに涼しさを演出。 ・熱中症対策として、水やお茶の提供・販売を実施。また遊戯室、乳幼児室には温度計を設置し、室内の温度に留意。 ・災害対策として、日頃から災害に対する意識を持ち、気象情報、近隣河川情報などの収集に努めている。岐阜県主催の説明会等に参加。 利用者も参加できる避難訓練(火災、地震)の実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		③バリアフリー			・ロビーなど身障者が利用しやすいスペースを確保。 ・障がいをもった人の受け入れを行い、交流機会を創っている。 ・世代を問わず相談を受付。	適正(普通) 2点	・適正に実施されている。	
		④備品管理			・安心と安全を伝える方法として「見える管理」を推進。 ・日常点検に重きをおき、不具合を放置しないよう心掛けている。 ・利用者ニーズを把握し、分析、検討をしたうえで備品の整備を行っている。 ・誰にでもわかりやすい取扱方法の表示を心がけている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		⑤個人情報保護			・多治見市文化振興事業団「個人情報保護に関する方針」に基づき取り扱っている。 ・個人情報を含む書類等の扱いに注意を払いキャビネット内で保管し、処分はシュレッダーでの裁断をし、三の倉処理場へ持ち込み処理を行っている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	7件 ・遊戯室内で一輪車遊びをしていた児童(小3・女児)が入口付近で乗車したまま壁に手をついて止まっていたところ、突然扉が動き、指が巻き込まれた。→整形外科で受診した結果、左手中指骨折との診断。全治1ヶ月。6月3日に完治。保険適用。 ・遊戯室内でドッチボールをして遊んでいた児童(小2・男児)が右手の小指を負傷。→整形外科で受診した結果、骨折と診断。全治1ヶ月。6月20日に完治。保険適用。 ・中庭の芝生部分で友だちと手をつなぎ回転して遊んでいた児童(小6・男児)。ひとりが突然手を放したため転倒し、右手を地面についた。→整形外科で受診した結果、骨折と診断。全治2ヶ月半。8月12日に完治。保険適用。 ・遊戯室内で卓球をして遊んでいる児童A(中1・男児)、B(小6・男児)のところに、他の児童C(中1・男児)が入ってきて口論になり、C君がA君の顔を殴った。仲裁に入ったB君もC君に顔面を殴られた。→A君、B君ともに夜間救急外来(県病院)にて受診。打撲と診断を受けた。 ・乳幼児室内で遊んでいたところ、自身で転倒し前歯が欠ける。→すぐに歯医者へ向かい処置を受ける。全治2週間。12月10日完治。保険適用。 ・中庭で鬼ごっこをして遊んでいた児童(小6・女児)が、側溝につまづき転倒。→整形外科で受診した結果、右足首の骨折と診断。全治3ヶ月程度。保険適用。 ・遊戯室内でボール遊びをしていた幼児(年長・女児)が、滑って転倒し顎を打ち、出血。→すぐに受診し切り傷の処置を受けた。全治1週間。2月27日完治。保険適用。	事故なし・対応に不備なし 0点	適正に実施されている。	0点
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入29,919,315円÷支出30,702,227円＝97%	100%未満 3点	97%であるが、修繕等による支出が多くなっているものによる。	3点

4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・前年度の一輪車による怪我(骨折)を受けて、大きな事故のないよう指導してほしいとの要望。→ ①レベルにあった練習をするよう「ねもと一輪車検定」の見直し②「一輪車検定」6級取得者のみが「一輪車クラブ」に入会できるしくみづくり③「一輪車クラブ」を目指す子向けの「一輪車スクール」を実施 ・付き添いだった保護者から「私も一緒に踊りたい」との声→親子で楽しむダンスクラブへ移行。「園児ダンスクラブ」から「おやこダンスクラブ」へ ・図書コーナーに幼児向け絵本を増やしてほしい→多治見市図書館から団体図書300冊を借り、親子で読んでいただく時間を設け、「ママのおひざで読み聞かせ」を実施。 ・全館を使った大型イベントで、靴の脱ぎ履きが大変→「根本ふれあいフェスティバル」において、一度靴を脱いだらそのまま全館回れるよう大ホールと小ホールの間をじゅうたんでつなぎ、2階、階段、廊下を前日に磨き上げ、スリッパまたは裸足で回れるようにした。 ・地域イベント(青少年まちづくり市民会議共催事業)のマンネリ化を打開したい→新ボランティア隊「ねもとレインボー☆キッズ(チームグリーン)」と青少年まちづくり市民会議がコラボで子ども目線の事業「みんなで歩こう会」を企画、運営	期待以上 9点	・一輪車の検定により、レベル分けすることで、安定した、無理のない取組みを指導することができた。 ・親子クラブへの移行について、利用者の声に反応し、新たな取組みを支援することができた。 ・新しい施設であるため、図書コーナーの本の蔵書が十分でないが、図書館との連携により本を借り、並べ方を工夫したことにより、多くの方に興味をもってもらえた。 ・地域の要望を常に聞き入れる姿勢ができています。	9点
		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・隣接する月極駐車場契約者より無断駐車に対する苦情→大型イベント時には月極め駐車場の空き部分を借り上げ、駐車する人を割振りし管理。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対しても適切な対応ができています。	4点	
	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	【施設・環境整備】 1. 専任アドバイザーの導入 おもちゃ・遊具の消毒、日々の清掃、全館清掃など見える管理で安心安全を届けます。また月に1回、専任のアドバイザーによるおもちゃと乳幼児室のメンテナンスを実施します。 2. 放送機器の有効活用 放送機器を活用し、イベントのPRや時間のお知らせなどをしていきます。 3. 図書コーナーの整備 図書コーナーで中高生の学習する姿が増え、テーブルセットを増設。今後も利用動向にあわせて、快適なロビーを目指します。また魅力ある図書や専用コーナーを設け、幅広い世代に対応する空間づくりを心がけます。 4. 危険・故障の未然防止 ロビーにあるあそびコーナーに幼児用テーブルセットを導入し、椅子からの転落を防ぐことや正しい姿勢で製作に取り組める環境づくりをした。また会議室の梁の部分の破損を防ぐためにコーナーガードを設置。危険や故障を未然に防ぐ取組を随時すすめていきます。 5. ニーズにあった備品の設置、メンテナンス 利用者アンケートから利用状況を把握し、利用頻度に合わせて適切なメンテナンスを行います。また和室の利用を促進するため、座敷用椅子の設置と机の配置を見直した。今後も利用ニーズにあわせた備品の設置や見直しをしていきます。 6. 快適なあそび空間(中庭)の整備 あそび場にもなる中庭の整備を行います。芝生の整備とともに日除け対策も講じます。 【子ども子育て】 1. 根本小、北陵中、小泉中、南姫中との連携を図り、地域で子どもを育てます。 2. 子どもの達成感を得られる事業展開をすすめます。 3. あいさつ、時間順守を大切にします。 4. 子どもの変化にいち早く気づきます。 5. 公平な対応、傾聴に心がけます。 6. 相談や困りごとを専門機関へつなぎます。 【地域連携】 1. 地域の活動拠点として、諸団体との連携を図り調整役を担います。 2. 地域の特性を活かした事業(田植え、さつまいも栽培、ゴーヤの苗植えなど)を進めます。 3. ボランティア活動の推進をします。	期待以上 13点	・「見える管理」において、利用者に安心安全をより感じてもらえるよう考えられている。 ・地域の調整役としての役割を大いに発揮していて、今後も地域と協力して事業運営をうまくやっていくことを期待する。	13点		

5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	適正に実施されている	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	なし	0点

合計	100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下						合計86点
								全体的な評価 ・地域が一体となって、根本ならではの事業を展開することができた。 ・とにかく多くの人の参加により、事業が盛り上がっている。 ・子どもボランティアの活動の場の提供が、段階を追うような形でうまくできている。 ・職員の日頃の点検などを見てもらうことで、利用者に安心安全を届けることができた。 ・設備の故障等に対しては迅速な修繕を行っている。 ・利用者の要望や苦情に真摯な態度で対応し、迅速に処理している。 ・全体的な施設の管理運営については、概ね良好に行なわれている。